



2021年度

決算ミニレポート

2022年3月期決算における業績の概要について

Q & **A** 形式にてお答えします。

2021年度 (2021年4月1日～2022年3月31日)の経営情報についてお知らせいたします

日頃は格別のお引立てをいただき誠にありがとうございます。

2021年度の決算ミニレポートを作成いたしましたので、ご高覧いただけたら幸いに存じます。

ご高承のとおり、2022年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が長期化し、依然として不透明な状況が続いております。

こうしたなか、当金庫では、お客さまの事業や生活に必要な金融サービスをきめ細やかにご提供する活動を通じて、コロナ後を見据えた地域の未来をお客さまと共に創っていくために、役職員が一丸となって業務に邁進する所存でございます。

これからもご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

中日信用金庫

理事長 **山田 功**

ちゅうしんと地域社会

ちゅうしんは、お客さま満足度の高い金融サービスのご提供とその品質向上を心がけ、地域社会に必要とされる信頼感のある信用金庫づくりに努めています。



お客さま

お客さまからのご預金

預積金残高 **3,420** 億円

個人預金残高 **2,674** 億円

ちゅうしんは、お客さまからの信頼にお応えするべく、**安全で堅実な資産づくり**のお手伝いをさせていただいています。

2021年度の決算状況

経常利益 **641** 百万円

当期純利益 **461** 百万円

ちゅうしんは、2021年度も、協同組織金融機関として**適正な収益を安定的に確保**しています。

会員の皆さまからの出資金

出資総額 **376** 百万円

ちゅうしんは、多くの会員の皆さま方にご支援いただき、おかげをもちまして**堅実で健全な経営**をさせていただいています。

お客さまへのご融資

貸出金残高 **1,792** 億円

事業性貸出金残高 **1,376** 億円

ちゅうしんは、お客さまからお預入れいただいた大切なお金を、**地域社会の健全な発展**のため積極的なご融資に努めています。

地域貢献活動

ちゅうしんは、SDGs(持続可能な開発目標)の理念に賛同し、その達成に向け、金融サービスを通じて、**地域の持続的成長や環境保全等**のお役に立てるよう努めています。

取組みの詳細は裏面等をご覧ください。

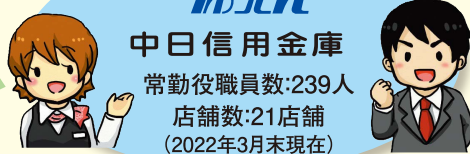
“お客さまの幸せづくり”のお役に立つ金融サービスのご提供

未来共創

お客さまと共に地域の未来を創る活動

課題解決に向けた取組み

ちゅうしんは、お客さまのライフステージに応じた適切なコンサルティング機能の発揮を通じて、**経営改善や生産性向上・成長力強化等**のお役に立つご支援に努めています。

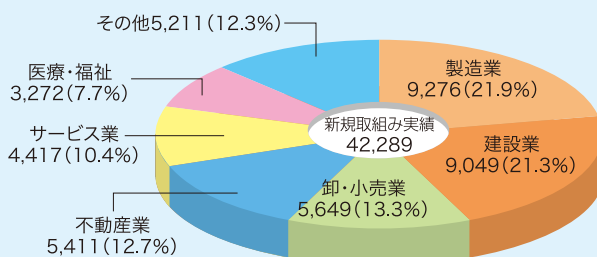


●新規の資金需要に積極的にお応えしています。

ちゅうしんは、2021年度におきまして、1,403先の事業性のお客さまに、422億円(運転資金:1,226先・343億円・設備資金:238先・79億円)の新規の資金需要に取組みました。

ちゅうしんは、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けているお客さまへの資金需要にお応えするとともに、経営課題解決等に向け、補助金等の公的支援施策活用や新たなビジネスモデル構築等に繋がる本業支援に努めてまいります。

●新規融資取組み実績の業種別構成(単位:百万円)



●「プレミアムサポートサービス」をお取扱いしています。



ちゅうしんは、地域の事業者や従業員の皆さまの健全な生活設計や財産形成のお役に立つため、「プレミアムサポートサービス」をお取扱いしています。

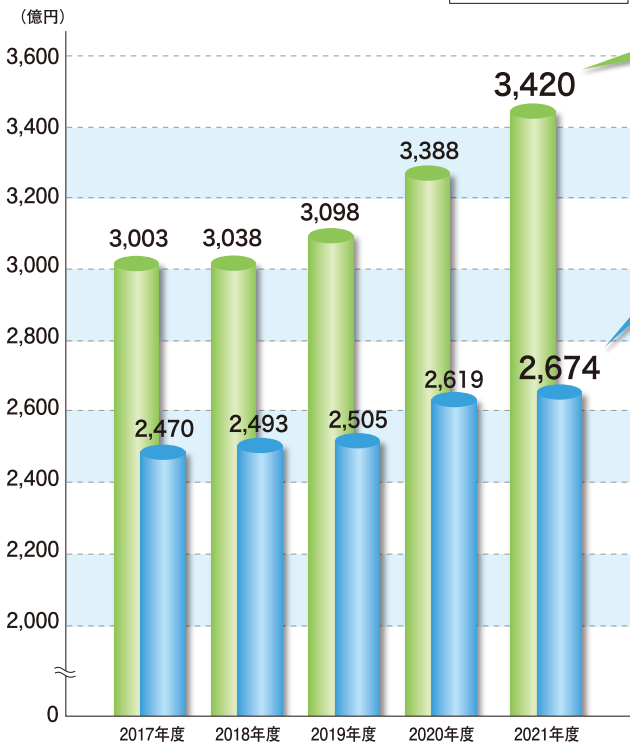
本サービスは、ご契約いただいた事業所にお勤めの方が定期積金やローン商品等の金利優遇や年金の無料相談などの特典をご利用いただけるサービスで、お取引がない場合でも無料でお申込みいただけます。

詳しくは、営業担当者または窓口にお問合せください。

Q 1. 預金などの業績はどうでしたか？

A 地域の皆さまのご支援により、預積金残高は順調に増加しています。
ちゅうしんは、お客さまにご満足いただける質の高い金融サービスのご提供に努めています。

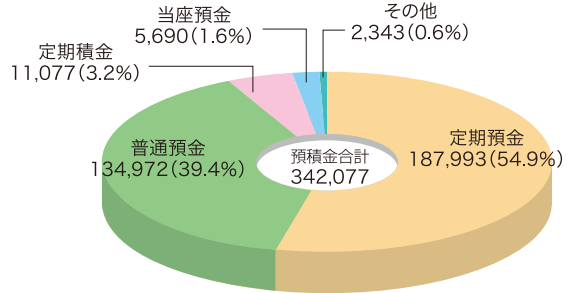
● 預積金残高の推移



預積金残高 **3,420** 億円
(前年度比32億円増)

個人預金残高 **2,674** 億円
(前年度比54億円増)

● 預積金の科目別構成 (単位:百万円)



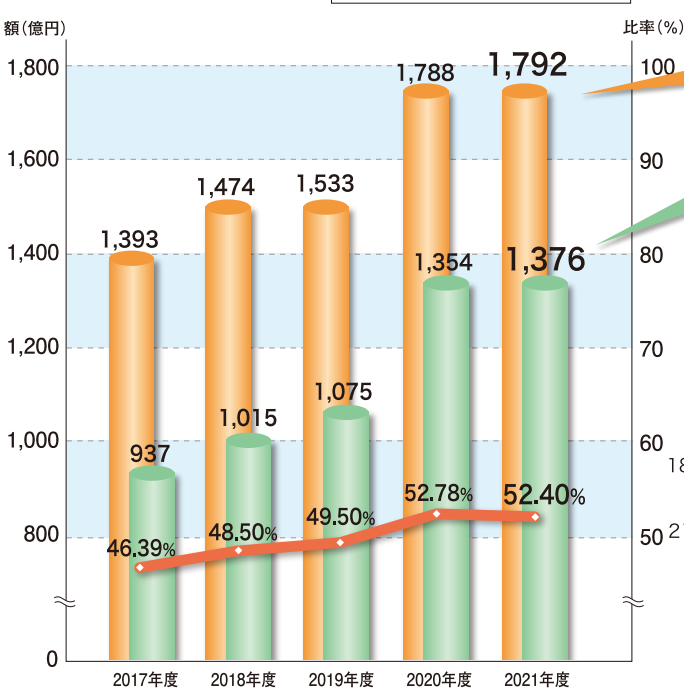
預積金は、「地域の皆さまからの信頼のバロメーター」といわれる個人の方の定期預金を中心の安定した構成となっています。

また、ちゅうしんは、お得な預金商品の開発やATMご利用手数料「無料」の継続、定期的な無料相談会の開催など、「お客さまの幸せづくり」のお役に立つ質の高い金融サービスのご提供に努めています。

Q 2. 貸出金などの業績はどうでしたか？

A 地域の皆さまの資金ニーズに幅広くお応えし、貸出金残高は順調に増加しています。
ちゅうしんは、地域社会の健全な発展のために必要な資金を積極的にご融資しています。

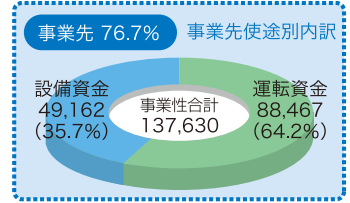
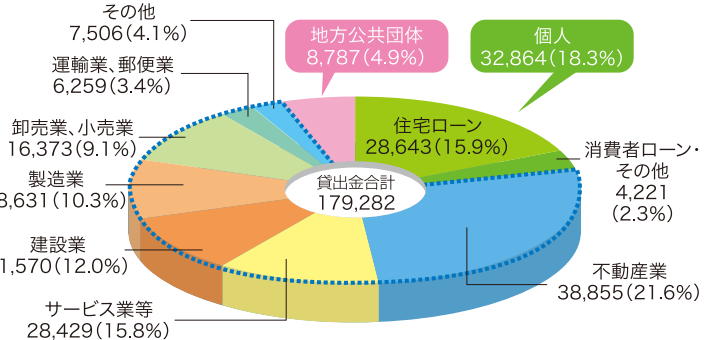
● 貸出金残高の推移



貸出金残高 **1,792** 億円
(前年度比4億円増)

事業性貸出金残高 **1,376** 億円
(前年度比21億円増)

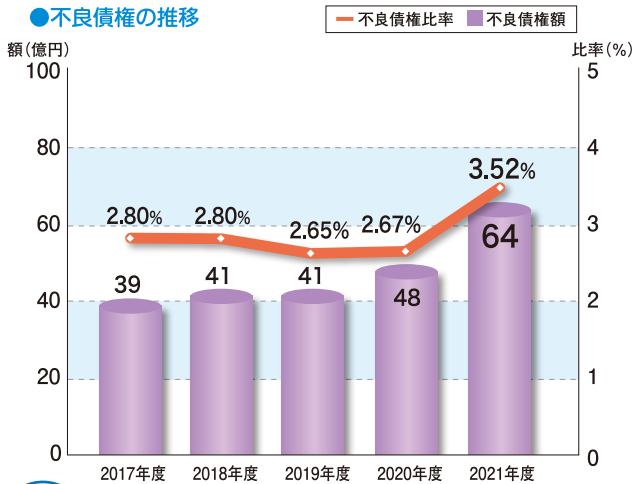
● 貸出金の業種別構成 (単位:百万円)



ちゅうしんは、事業性のお取引先に対する本業支援や経営安定化に向けた資金需要に積極的にお応えするとともに、個人のお取引先に対しては、資産形成や子育て・教育資金などのお役に立つ商品のご提供など、地域の皆さまの幅広い資金ニーズにお応えできるよう努めています。

Q3. 不良債権の状況はどうでしたか？

A 不良債権比率は、3.52%と**低い水準**です。
ちゅうしんは、お客さまの経営課題解決や経営再建等に積極的に取り組んでいます。

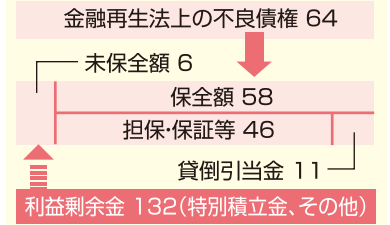


ちゅうしんは、経営が厳しくなったお取引先のうち、事業の維持や継続に向けて取組まれる先には、**経営改善策のご相談やご融資条件の変更など、経営課題の解決や経営再建等のご支援**を積極的に行っています。
不良債権には、こうしたご支援中の債権も含まれています。

不良債権に対する備えは万全です。

不良債権は、そのまま損失につながるものではありません。
不良債権には担保や保証等により保全されている債権が46億円、また貸倒引当金を11億円計上しています。
また、自己資本のうち利益剰余金が132億円ありますので、**不良債権に対する備えは万全な状況**にあります。

不良債権の保全状況 (イメージ図) (単位:億円)



(注)不良債権比率については、小数点第3位以下を四捨五入により表示しております。

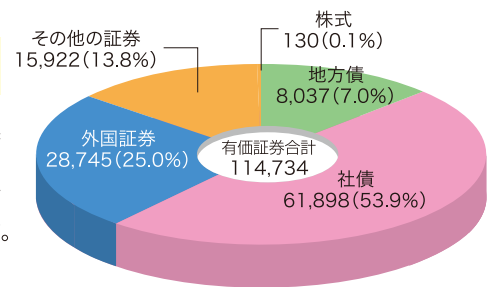
Q4. 有価証券の運用はどうなっていますか？

A **安全性・流動性を重視した資金運用**を行っています。

ちゅうしんでは、お客さまからお預入れいただいたご預金を、ご融資のほか、預け金や有価証券により運用しています。

預け金は主に業界の系統中央機関である信金中央金庫の定期性預け金で運用しているほか、有価証券については安全性・流動性を第一に、格付の高い債券を中心とした**健全な資金運用**に努めています。

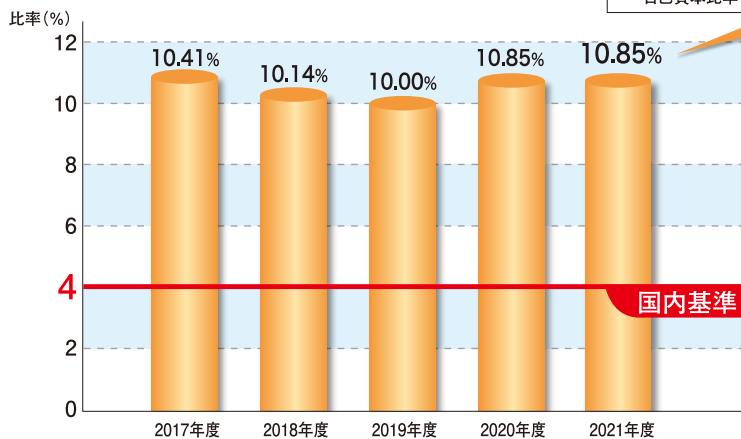
●有価証券の構成 (単位:百万円)



Q5. 自己資本の状況はどうなっていますか？

A ちゅうしんの自己資本比率は、国内基準で定められた4%の**2.5倍を超える高い水準**です。
協同組織金融機関として適正な収益確保により自己資本額も**安定して増加**しています。

●自己資本比率の推移 (単体)



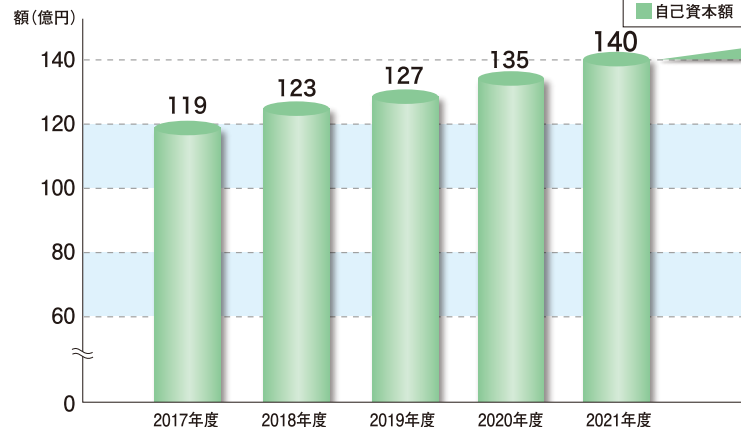
基準の**2.5倍を超える**高い水準です。

●自己資本比率及び所要自己資本額の状況 (単位:百万円)

コア資本に係る基礎項目の額(イ)	2021年度	14,139
コア資本に係る調整項目の額(ロ)		74
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)		14,065
信用リスク・アセットの額の合計額		121,918
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額		7,621
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)		129,539
自己資本比率((ハ)/(ニ))		10.85%
信用リスクに対する所要自己資本額		4,876
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額		304
単体総所要自己資本額		5,181

(注)所要自己資本額は、各項目の「リスク・アセット額」に4%を乗じて算出しております。

●自己資本額の推移 (単体)



自己資本額も**安定して増加**しています。

自己資本比率 = $\frac{\text{自己資本額 } 14,065 \text{ 百万円}}{\text{信用リスク・アセット } (121,918 \text{ 百万円}) + \text{オペレーショナル・リスク相当額} \times 8\% (7,621 \text{ 百万円})}$ (10.85%)

自己資本額: 出資金、利益準備金、諸積立金等と貸倒引当金等の一部を加えたものです。

リスク・アセット: 貸出金、有価証券などの資産にリスク・ウェイト(リスクに応じた掛目)を乗じて算出した資産の合計額です。

(注)自己資本比率の算出は円単位で計算しています。

※国内のみで営業している信用金庫等の金融機関は国内基準で4%以上必要とされており、基準に満たない場合は、金融庁より経営の改善指導等の早期是正措置が発動されます。

Q 6. 収益状況はどうでしたか?

A おかげさまで、**適正な収益**を確保しています。

2021年度も業務効率化に努めるとともに、良質な貸出資産の増強や健全な預け金、有価証券運用などにより収益確保を図りました。

加えて、資産内容の健全性を高めるため厳格な自己査定を実施したうえで、協同組織金融機関として**適正な収益**を確保しています。ちゅうしんは、これらの収益を、お客さまへの積極的な融資やコンサルティング機能の発揮などにより地域社会の発展のために役立てているほか、地域貢献活動やお客さまへの役に立つ優遇金利商品等のご提供を通じ利益還元にも努めています。

●利益の状況 (単位:百万円)	
	2021年度
業務純益	1,212
コア業務純益	1,150
経常利益	641
当期純利益	461

ちゅうしんのSDGsへの取組み

ちゅうしんは、SDGsへの取組みを通じて、持続可能な社会の実現のお役に立てますよう努めてまいります。



【SDGsとは】

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の略称です。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、2030年までに達成を目指す世界共通の目標として、貧困の根絶や格差是正、働きがい、環境保護など、17のゴールと169のターゲットが定められています。

この目標達成に向けて政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

中日信用金庫SDGs宣言

中日信用金庫は、基本方針である「国民大衆並びに中小企業者の金融機関として、地域社会を豊かに明るくするため、金融を通じて貢献する」の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向け、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に貢献してまいります。

地域経済の持続的発展



金融を通じ、地域の顧客の課題解決に努めることで、新たな価値を創出し、地域経済の持続的な成長と発展の後押しに努めます。

経験値活用型サポート人財交流会の開催(2022.2.18)

ちゅうしんは、中部経済産業局等との共同による「経験値活用型サポート人財交流会」を開催しました。この交流会では、大手企業等のOBの方がお持ちになる豊富な実務経験・専門的知識等を、コロナ禍で経営課題を抱えるお客さまの課題解決に活用していただけるよう、個別マッチング等を行いました。今後も、ちゅうしんは、お客さまの経営課題解決や成長等に向けたご支援に積極的に取り組んでまいります。



ちゅうしん「青年経営者会」講演会開催

ちゅうしんは、お取引先企業の若手経営者の方で組織する「青年経営者会」において、定期的に講演会を開催しています。

- 第45期通常総会並びに第134回講演会(2021.11.16)

講師:愛知県環境審議会専門調査員地質部門長 森 勇一氏
演題:わがまち名古屋の自然史



- 新春講演会並びに交礼会(2022.1.14)

講師:株式会社CBCテレビ・特別解説委員 石塚 元章氏
演題:ニュースマンが斬る!2022年のニッポン
～政治・経済・国際情勢から流行・文化まで～



環境保全



「人と環境にやさしい金融機関」を目指し、「豊かな自然」を未来の子どもたちに残すため、継続的に、環境や生物多様性の保全活動に取り組めます。

自動車ローン「ECO・未来へ」のお取扱い(2021.9.1～)

ちゅうしんは、地域の環境保全のお役に立つため、新たに自動車ローン「ECO・未来へ」のお取扱いを開始しました。

この商品は、電気自動車やプラグインハイブリッド車等のエコカー専用の特別金利ローンで、エコカーの購入に係る資金・保険料や借換え資金等にご利用いただけるものです。



「あいちに自然史博物館を!協議会」への寄付金贈呈(2021.9.9)

愛知県(南知多町)には、およそ1700万年前の深海生物の化石が発掘されており、国際的にも貴重な化石の産地と言われています。

ちゅうしんは、知多信用金庫・半田信用金庫と共同で、「あいちに自然史博物館を!協議会」が主催する深海生物化石発掘調査プロジェクトを応援するため寄付金を贈呈するとともに、環境や生物多様性等に関する情報の発信に努めています。

中部経済新聞掲載(2021年9月10日)



地域社会との連携



地域社会との連携に向け、多様なニーズに対応できる魅力的な職員の育成強化に努めるとともに、様々な活動を通じ、地域の未来を創る活動(共創)を推進します。

保険販売を通じた地域貢献活動の開始(2021.7.1)

ちゅうしんは、フコクしんらい生命保険(株)と連携し、保険のご契約に応じて所定額を拠出し、お客さまのお住いの地域に所在する公共性・公益性が高い社会福祉法人・NPO法人へ共同で寄付する取組みを開始しました。

これにより、ご契約いただいたお客さまは、間接的に地域社会貢献活動にご参加いただけます。

■共同寄付のスキーム



「SCBふるさと応援団」を活用した清須市への寄附(2022.2.10)

ちゅうしんは、清須市の地域活性化事業「中小事業者の稼ぐ力創生と稼ぐ力を高めるための観光・産業活性化プロジェクト」を信金中央金庫が実施する「SCBふるさと応援団」に推薦しました。この「SCBふるさと応援団」は信金中央金庫の企業版ふるさと納税を活用した地方創生スキームであり、清須市のプロジェクトを応援するため1,000万円が贈呈されました。

引続き、ちゅうしんは、持続可能な社会の実現に向けて、地域との連携強化を通じて地域経済の発展に貢献してまいります。

清須市主催「きよすフェス」の参加(2021.12.18)

ちゅうしんは、地域の子どもたちが楽しみながら学べる金融教育や魅力ある地域社会の形成のお役に立つため、清須市で開催された「きよすフェス」にワークショップを出展しました。

当日は、一億円の重さ体験や信用金庫のお仕事体験等を実施し、お子さまを中心に多くの方にご参加いただきました。



WEBコンサートの開催

ちゅうしんは、一流の演奏家による本格的なクラシック音楽の「ちゅうしんコンサート」や地元出身の若手アーティストによる「ちゅうしんグリーンコンサート」を定期的に開催しています。※新型コロナウイルス感染拡大に伴い、WEB配信により開催しました。

●第14回ちゅうしんグリーンコンサート(2021.5.21)

○出演

神谷 英里佳氏(ハープ)
林 里紗氏(フルート)
百瀬 愛莉氏(ピアノ共演)



●第40回ちゅうしんコンサート(2021.11.27・28)

○出演

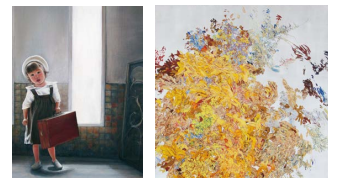
若林 顕氏(ピアノ)
鈴木 理恵子氏(ヴァイオリン)



ちゅうしんアートギャラリーの開催

ちゅうしんは、芸術家を目指す地元大学生たちの作品を展示する「ちゅうしんアートギャラリー」を定期的に開催し、夢を持つ若い人々を応援しています。

開催場所 当金庫名古屋支店2F



●「CISアワード2021」優秀賞受賞(2021.10.30)

ちゅうしんは、お客さまへ自信を持って商品やサービスをご提供するための知識や好感度の高い接客ができるよう、職員の能力向上に努めています。

このたび、全国の信用金庫から選抜により開催された「CISアワード2021～窓販トップランナー育成プロジェクト発表会～」におきまして、職員が優秀賞を受賞しました。

引続き、ちゅうしんは、“お客さまの幸せづくり”のお役に立てるよう、人財育成に努めてまいります。

●CBCラジオへ番組を提供しています。

ちゅうしんは、お客さまのお役に立つ情報を発信したいと考え、CBCラジオへ番組を提供しています。

この番組は、様々な社会問題や話題の人へのインタビュー等、知的好奇心を刺激する情報が満載の内容となっています。ぜひ、お聴きください。

- ・番組名/「中日信用金庫プレゼンツ であいふれあい 探検隊!!」
- ・放送日/CBCラジオ 毎週土曜日 11時22分頃
- ・パーソナリティー/中京大学経済学部客員教授 内田俊宏氏・CBCアナウンサー 加藤由香氏



(注)本資料に掲載してある金額、比率の各計数は、原則として単位未満を切り捨ててにより表示しております。

さらに詳しい当金庫の経営情報につきましては、ディスクロージャー誌をご覧ください。



ちゅうしんは環境保全活動を推進するため、環境キャラクターを設定しました。環境調査の「指標昆虫」に選定され、多くの市町村で天然記念物として保護される体長1.8cmほどのトンボで、日本で一番小さく世界でも最小の部類です。名前は、江戸時代の本草学者が「矢田鉄砲場八丁目」(今の名古屋市の矢田川付近)で発見したことに因みます。

2022年6月発行

中日信用金庫

〒462-0844 名古屋市北区清水二丁目9番5号

☎(052)913-8111

ホームページアドレス <http://www.shinkin.co.jp/chunichi/>

